



東京都立多摩桜の丘学園
生活指導部より
令和6年7月8日発行
第2号 校長 西田 良児

■ 本号では、第一回「いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査」の結果を報告します。調査の実施後「学校いじめ対策委員会」で内容・結果を検証、本校でのいじめと認められる案件は「0件である」ことを報告しました。また、7月3日に実施された「学校サポートチーム」において、取り組みを報告し了承されました。6月のふれあい月間(「心を育てる教育」)の取組を下のコラムで紹介します。今後も「人とつながり、人が輝く!花と緑の桜の丘」のテーマのもと、言葉や文字、身振りで気持ちを表現し、つながる活動を推進してまいります。

いじめの早期発見・早期対応に向けた児童・生徒アンケート調査の報告

- 調査の結果、各設問に対して「ある」「嫌な思いをしたことがある」などの回答は4件でした。また、御家庭からの回答票の提出はありませんでした。
 - ・ 回答した生徒には、学級担任教員より本人へ聞き取りを丁寧に行い、詳しい状況を確認しました。
 - ・ 友達同士で話をしていく中でしつこく話しかけてトラブルになったケースや、イライラして音を立てた時に友達から注意を受けるケースなどがありました。言葉の使い方や表現などが原因のケースについては、学級担任教員から生徒達にコミュニケーションルールやマナーについて指導しております。
 - ・ その他訴えのあったケースについても丁寧に気持ちに寄り添い、課題の解決や見守りを続けながら指導を継続してまいります。
- 以上の内容について、「学校いじめ対策委員会」で検証した結果、今回のアンケート調査では、「いじめ」と認められる事案はなかったことを確認しました。また、7月3日に開催された第1回「学校サポートチーム」において、今回の調査結果を報告し了承されました。
- 今後も各御家庭に個別の開示を行い、保護者の皆様により御理解・御納得を頂ける調査を目指してまいります。

交通安全教室とセーフティ教室が行われました

- 多摩中央警察署の方をお招きして、交通安全教室(6月4日)とセーフティ教室(6月5日)を行いました。
- 交通安全教室では、「さくらちゃん」と一緒に、正しい横断歩道の渡り方を実際に体験したり、交通安全についてクイズ形式で学習したりしました。
- セーフティ教室では、小中学部は不審者対応について「いかのおすし」の行動を学習し、知らない人に誘われた時の断り方をロールプレイングで体験しました。また、高等部では、SNSの危険性や正しい使い方などを最近の身近な例から学習し、情報機器の使用方法について改めて考えることができました。

交通安全教室



セーフティ教室①



セーフティ教室②



「心を育てる教育」ふれあい月間(6月)の取組

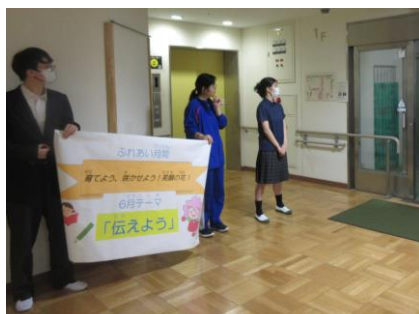
〈I部門〉 高等部の生徒会が中心となって、挨拶運動を行いました。生徒によってはスイッチを使用して「おはようございます」「ごきげんよう さようなら」など、活発に挨拶が交わされました。



〈島田分教室〉 オンラインでの交流を行いました。朝の会を一緒にを行い、自己紹介をしたり、音楽を楽しんだりすることができました。今後も定期的に交流していく予定です。



〈II部門〉 高等部の生徒が3日間、職員室前に立って挨拶運動を行いました。学部を越えて挨拶を交わすことができました。中にはハイタッチをする児童・生徒の姿もありました。また、やぎさん郵便を活用して、身近な友達や先生に感謝の気持ちを伝えたり、手紙を通じた交流を深めたりすることができました。ふれあい月間は、11月、2月にも予定されています。



防災教育推進委員会の提言を受けて

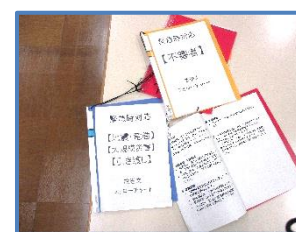
5月の避難訓練において、防災教育推進委員の方々からのご助言と対応策をまとめました。児童・生徒は、落ち着いて避難していたと良い評価を受けました。教職員の動きや内容については、下記のようなご意見をいただきましたので、さらに工夫して日常の防災や防災指導に役立ててまいります。

- ・ 教職員の防災ヘルメット…補充するとともに正しい着用を指示しました。
- ・ スムーズな情報伝達 …トランシーバー10台以上を活用します。応援要請も、複数の教職員で対応します。
- ・ 放送内容について …火災や地震などの災害や不審者対応など、放送原稿マニュアルを準備して誰でも対応できるようにします。

トランシーバー



放送マニュアル



避難場所 (I部門)



避難場所 (II部門)

